

株主通信

第56期 中間報告書 2017.1.1 ▶ 2017.6.30



株式会社 ルック

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。
ここに、当社グループの第56期第2四半期(2017年1月1日から2017年6月30日まで)における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。
今後も当社グループは「お客さま第一主義」の基本理念のもと、持続的な成長と安定的な収益を実現し、更なる企業価値向上を図ってまいります。
株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
多田 和洋

当第2四半期連結累計期間の業績の概況について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の経済政策運営や英国のEU離脱問題等、海外経済の動向に関する不確実性はあるものの、企業収益や雇用環境の改善などが進み、個人消費も底堅さが増すなど景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当アパレル・ファッション業界におきましては、百貨店などで、訪日外国人による免税需要や株高による資産効果などで化粧品や高額品が好調に推移しているものの、衣料品に関する消費者の節約志向は依然として強く、総じて厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画(2016年～2018年)に基づく3つの重点政策、「既存事業の収益向上」「Eコマース事業の拡大」「積極的な新規事業開発」に引き続き取り組んでおり、諸施策は順調に推移しております。既存事業では、インポートブランドの出店政策の推進などブランド価値向上に努めたほか、オリジナルブランドのマーチャントダイレクトの精度向上に取り組み、更には、Eコマース事業の更なる拡大やオリジナル新ブランドの販売を開始するなど安定的な収益基盤の確立に取り組んでまいりました。これらの取り組みに加え、昨年4月に連結子会社となりました株式会社デンナム・ジャパンやA.P.C.Japan株式会社などの連結子会社の業績が好調に推移したほか、昨年からの事業の選択と集中の効果などにより増収増益となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は210億3千6百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は6億1千万円(前年同期は7千8百万円の営業損失)、経常利益は7億4千2百万円(前年同期は8千1百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億5千3百万円(前年同期は2億8千9百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

■アパレル関連事業

「日本」につきましては、当社において、オリジナルブランド「キース」の企画精度の向上や商品運営の見直しに引き続き取り組んだほか、インポート主力ブランドの「マリメッコ」「イル ビゾンテ」の日本向け商品の開発や品揃えの強化に取り組む、更には新規出店を推し進めた結果、既存事業の売上は前年同期を上回るなど順調に推移いたしました。一方、グループ会社ではA.P.C.Japan株式会社が展開する「A.P.C.」において、バッグやレザー小物による品揃えの強化や新規出店を推し進めた結果、売上が増加いたしました。また、2月には「ルックメンバースHIP」との会員情報連携をスタートさせるなど、お客様の利便性向上に取り組んでまいりました。株式会社デンナム・ジャパンが展開する「デンナム」においては、本年4月に開店

いたしました東京・銀座の複合施設GINZA SIXへ出店した基幹店の売上が好調に推移いたしました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、135億4千5百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益は3億6千2百万円(前年同期は2億9千3百万円の営業損失)となりました。

「韓国」につきましては、依然として個人消費の低迷が続く厳しい経済環境の中、株式会社アイディールックにおいて、フランスのインポートブランド「サンドロ」が好調に推移したほか、主要ブランドである「キース」や「マーजू」の売上が堅調に推移いたしました。更には、昨年9月より販売を開始した「A.P.C.」の売上が加わったことにより売上高が増加いたしました。一方、新規出店による販売費や広告宣伝費の増加により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は前年同期を上回りました。株式会社アイディールックにおいて、展開店舗の見直しにより売上が増加したほか、販売効率が改善した結果、営業利益は前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、70億6千9百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益は2億1千万円(前年同期比6.4%減)となりました。

「その他海外」(香港・中国)につきましては、ルック(H.K.)Ltd.(香港)では、店舗の売上が好調に推移した結果、増収増益となりました。洛格(上海)商貿有限公司では、Eコマース事業のみの展開としており売上が予定通り推移いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億6百万円(前年同期比23.0%減)、営業利益は1千6百万円(前年同期は4千4百万円の営業損失)となりました。

これらの結果、アパレル関連事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は207億2千1百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は5億8千9百万円(前年同期は1億1千3百万円の営業損失)となりました。

■生産及びOEM事業

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、当社向けアパレル製品の生産高が減少したことにより、売上高は前年同期を下回り、当第2四半期連結累計期間の売上高は13億2千9百万円(前年同期比14.3%減)、営業損失は3千1百万円(前年同期は6百万円の営業損失)となりました。

■物流事業

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、当社グループの取扱高が減少した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5億6千7百万円(前年同期比8.8%減)となりましたが、昨年8月の物流拠点統合など経営の効率化により、営業利益は2千9百万円(前年同期比1.9%増)となりました。

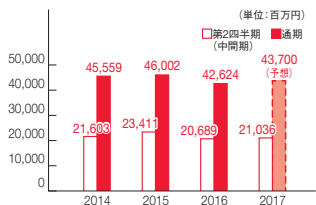
■飲食事業

「飲食事業」につきましては、株式会社ファッションナルフーズ・インターナショナルが展開する「ジュラテリア マルゲラ」において、当第2四半期連結累計期間の売上高は6千4百万円(前年同期比4.8%減)となりました。一方、販売費の低減に努めた結果、営業損失は1千4百万円(前年同期は2千5百万円の営業損失)に縮小いたしました。

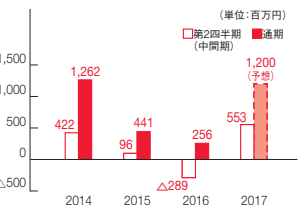
通期の見通しについて

平成29年12月期通期の連結業績につきましては、第2四半期連結累計期間の個別業績および国内子会社のA.P.C.Japan株式会社、株式会社デンナム・ジャパンなどの業績が好調に推移したことにより売上高は437億円、営業利益は14億円、経常利益は16億円、親会社株主に帰属する当期純利益は12億円を予想しております。また、通期の個別業績につきましては、売上高200億円、経常利益11億円、当期純利益7億5千万円を予想しております。

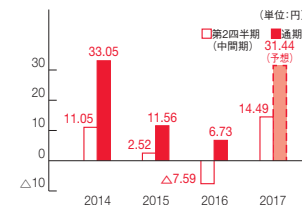
連結売上高



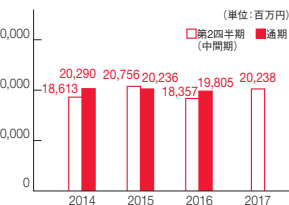
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は純損失(連結)



連結1株当たり四半期(当期)純利益



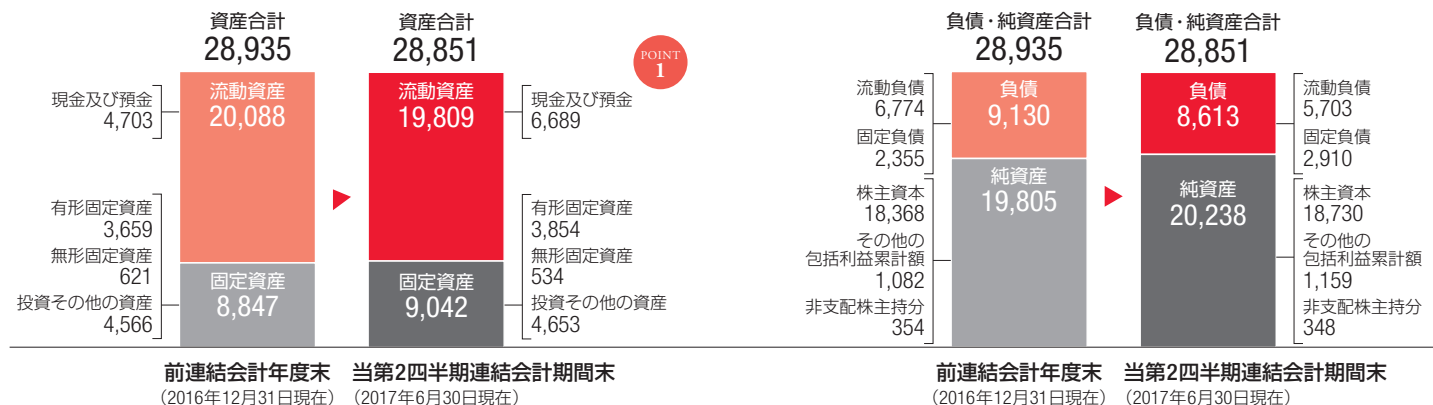
連結純資産額



FINANCIAL STATEMENTS 四半期連結財務諸表

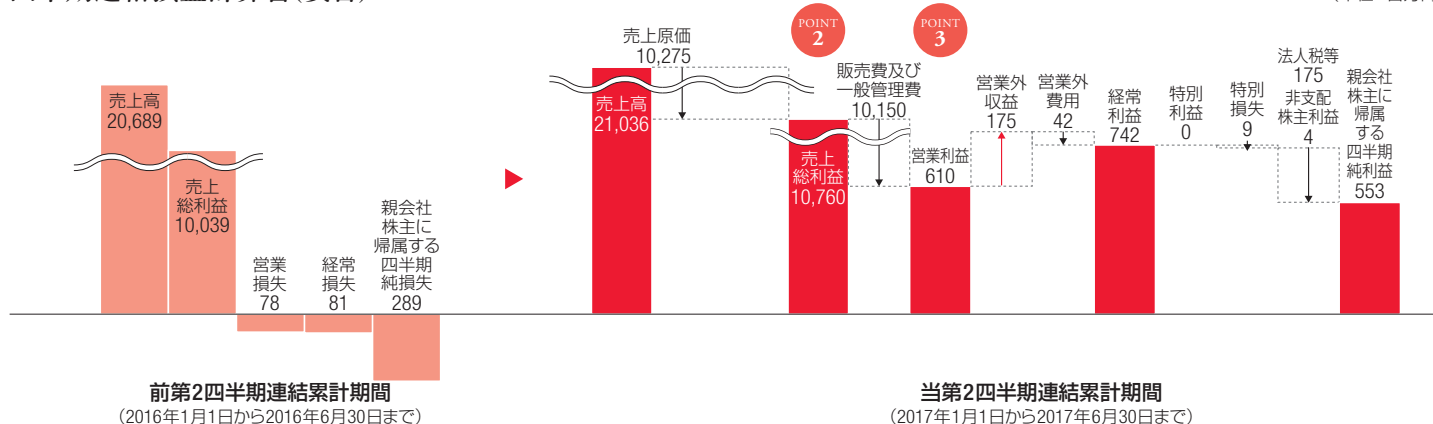
四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)



四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)



POINT 1 現金及び預金
収益の増加及び棚卸し資産の減少などにより、現金及び預金が増加いたしました。

POINT 2 売上総利益
事業の選択と集中の効果により、正価販売比率が上昇し売上利益率が改善いたしました。

POINT 3 営業利益
当社の既存事業の収益が向上し、連結子会社であるA.P.C.Japan株式会社や株式会社デンハム・ジャパンの業績が好調に推移したことなどにより、営業利益が増加いたしました。

CORPORATE DATA …… 会社概要

会社の概要

2017年6月30日現在

商号	株式会社ルック
設立	1962年10月29日(登記上は1944年3月20日)
資本金	63億4,093万円
主要な事業内容	婦人服等の企画、販売
従業員数	1,670名(連結)
本店	〒153-8638 東京都目黒区中目黒2丁目7番7号 tel: 03-3794-9100
支店	〒550-0002 大阪市西区江戸堀2丁目1番1号 江戸堀センタービル16階 tel: 06-6225-2124

連結子会社

A.P.C.Japan株式会社(東京都目黒区)
株式会社レッセ・パッセ(東京都渋谷区)
株式会社ヴェラ・ブラッドリー・スタイル(東京都目黒区)
株式会社デンナム・ジャパン(東京都目黒区)
株式会社ルックモード(東京都目黒区)
株式会社エル・ロジスティクス(千葉県習志野市)
株式会社ファッションブルフーズ・インターナショナル(東京都港区)
株式会社アイディールック(韓国ソウル市)
株式会社アイディージョイ(韓国ソウル市)
ルック(H.K.)Ltd.(香港九龍)
洛格(上海)商貿有限公司(中国上海市)

役員構成

2017年6月30日現在

代表取締役会長	牧 武彦	取締役	福地 和彦
代表取締役社長	多田 和洋	取締役	遠藤 洋一
専務取締役	城所 幸男	常勤監査役	永瀬 雅俊
常務取締役	高山 英二	監査役	杉田 徹
取締役	斉藤 正明	監査役	服部 秀一

- (注) 1. 取締役 福地和彦および遠藤洋一の両氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 杉田徹および服部秀一の両氏は、社外監査役であります。
3. すべての社外取締役および社外監査役を(株)東京証券取引所の定める独立役員として指定しています。

STOCK INFORMATION …… 株式状況

株式情報

2017年6月30日現在

■発行可能株式総数	120,000,000株
■発行済株式総数	38,237,067株
■株主数	4,692名

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載します。 http://www.look-inc.jp/ir/ ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

最新ブランドニュースなど 多彩な情報が満載

ブランドインデックス、その他各種イベント・新作情報・
ニュース、会社案内など最新情報をお届けしています。

<http://www.look-inc.jp>



IR情報



<http://www.look-inc.jp/ir/>

ルックがお届けする
ファッションブランド公式通販サイト

「ルックアットイーショップ」

LOOK@E-SHOP

当社グループの最旬アイテムが満載な「LOOK@E-SHOP」。

株主優待割引券をご利用頂くと、多彩なブランドの商品をお得にご購入頂けます。
ぜひこの機会に株主優待割引券を使って、インターネットショッピングをお楽しみください。

▼QRコード



<http://www.e-look.jp>



株式会社 ルック

〒153-8638 東京都目黒区中目黒2丁目7番7号